

事務連絡
令和7年6月12日

教員各位

図書館長
川合真紀

学術論文等の即時オープンアクセス義務化にかかる対応について（依頼）

本学では、国の方針として令和6年2月16日に決定された、「学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針」に従うため、令和6年10月17日の教育研究評議会において、「国立大学法人埼玉大学オープンアクセス方針及び同方針実施要項」を定め、学術論文等の即時オープンアクセス（即時OA）を実施することといたしました。

即時OA義務化の対象は令和7(2025)年度以降公募により研究費交付を受けた研究成果（査読済論文とその根拠データ）で、OA化の方法としては、主に

○ リポジトリ登録（本学では学術情報リポジトリ SUCRA）

○ OA出版（本学では主要学術誌出版社とOA出版権を含む転換契約を結んでいます）
があります。図書館Webサイト「学術論文等の即時オープンアクセス義務化について」（https://www.lib.saitama-u.ac.jp/?page_id=11175）に要件・方法等をまとめておりますので、各先生方におかれましては、ご一読のうえ遺漏なくご対応くださいますようお願いいたします。

図書館Webサイトには他にもOA関連ページを用意しておりますのであわせてご覧ください。

トップページ（<https://www.lib.saitama-u.ac.jp/>）メインタイトル下の「Home」メニュー内「オープンアクセス▼」（スマホやタブレットでは「Home」右側  を押す）の下に各ページへのリンクメニューが表示されます。

なお、2025年／年度転換契約のオープンアクセス出版枠数は下表のとおりです。

転換契約OA出版枠

出版社	2025	
	契約期間	枠数
Cambridge University Press	1-12月	無制限
Wiley	1-12月	21
Elsevier	4月-翌年3月	31
Oxford University Press	1-12月	5
SpringerNature	1-12月	14

本件担当

研究・連携推進部図書情報課

学術情報リポジトリ SUCRA について

sucra@gr.saitama-u.ac.jp

OA出版について

libz@gr.saitama-u.ac.jp